

勝上下発第168号

令和3年7月27日

勝山市上下水道料金制度審議会

会長 浅沼 美忠 殿

勝山市長 水上 実喜夫

勝山市上下水道料金制度について（諮問）

勝山市の水道事業は、安心して安全な水道水の供給に努めるため、計画的で効率的な事業運営に取り組んでまいりました。また、公共下水道事業及び農業集落排水事業においても、快適で清潔な生活環境の維持と河川水質の保全に努めるため、計画的な施設整備や維持管理に取り組んでおります。

しかし、今後人口減少や節水機器の普及等による料金収入の減少や、施設や管路の老朽化に伴う更新及び耐震化に係る事業費の増大等により、上下水道経営を取り巻く環境は一層厳しさを増すことが予想されます。

そのため、今後の経営環境の変化に対応するべく、水道事業においては令和2年度末に、令和12年度を目標年度とする経営戦略を策定し、中長期的な経営の取り組みや財政収支の見通しを明らかにしたところです。

つきましては、将来にわたって健全な経営を維持していくため、これからの上水道、公共下水道及び農業集落排水の料金制度について多角的な視点からご審議いただきたく、貴審議会に諮問いたします。